

雑貨&アクセサリデザイン科		講師名: よしもとリエ	
科目名: 描写Ⅰ		1年生 前期	
担当者実務経験: 現役イラストレーター		講義種別: 実技	
到達目標	イラストを描くために必要なスキルとしてのデッサンを学ぶ。デッサン力の必要性を自覚し、物を見る目を鍛える。		
回	授業内容	課題内容	備考
1	ガイダンス/講義「見る」について/見ないで描く(自転車)		
2	「描く」について/鉛筆の練習		
3	ピーマン		
4	モデルクローキー①		
5	紙コップ		
6	紙風船		
7	カレー Spoon		
8	モデルクローキー②		
9	手		
10	ペットボトルの水		
11	布		
12	モデルデッサン③		
13	ペンで一発描き		
14	モデルクローキー④		
15	自転車		
成績評価	出席および習熟度、授業課題の提出により成績評価とする。期末の授業終了後に授業担当講師が評価し成績を算出。 各授業の3分の2以上を出席し、平常授業の成績が60点以上で合格とする。A評価)80点以上 B評価)70~79点 C評価)60~69点 D評価)不合格		

共通基礎科目		講師名:辻 政之	
科目名:色彩・平面構成		1年	前期
担当者実務経験:自動車メーカー・デザイン事務所・設計事務所/デザイナー (カラーデザイン/サイン・グラフィックデザイン/造形・モデリング等)		講義種別: ■講義 ■実習	
到達 目標	クリエイターに必要な不可欠な色彩学の基礎を習得する クリエイターに必要なとなる平面構成の表現方法/技法を習得する		
回	授業内容	課題内容	備考
1	オリエンテーション 色彩学の基礎	講義	
	【制作課題】平面構成1	色彩プリント	
2	【制作課題】平面構成1	色彩プリント/水張り	
		スケッチ/下描	
3	【制作課題】平面構成1	彩色	
4	【制作課題】平面構成1	彩色	
5	【制作課題】平面構成1 完成 講評	彩色	
6	【制作課題】平面構成2	講義	
		準備課題	
7	【制作課題】平面構成2	準備課題/水張り	
		スケッチ/下描	
8	【制作課題】平面構成2	彩色	
9	【制作課題】平面構成2	彩色	
10	【制作課題】平面構成2 完成 講評	彩色	
11	【制作課題】平面構成3	講義	
		準備課題	
12	【制作課題】平面構成3	準備課題/水張り	
		スケッチ/下描	
13	【制作課題】平面構成3	彩色	
14	【制作課題】平面構成3	彩色	
15	【制作課題】平面構成3 完成 講評	彩色	
成績 評価	出席および習熟度、授業課題の提出により成績評価とする。期末の授業終了後に授業担当講師が評価し成績を算出。 各授業の3分の2以上を出席し、平常授業の成績が60点以上で合格とする。A評価)80点以上 B評価)70～79点 C評価)60～69点 D評価) 不合格		

共通基礎科目		講師名：村田 綾香	
教科名：立体構成基礎		1年	前期
担当者実務経験：フリーランスのアクセサリデザイナー		講義種別：	実習
到達目標	立体空間構成要素である「線、面、量」を理解し、具体的素材を使用し認識及び表現の基礎を身につけることを目的とする。		
回	授業内容	課題内容 (授業時間内での 設定課題)	備考
1	自己紹介、授業内容、立体構成の目的説明。紙の種類説明。	①面の構成1	B3ケント紙
	ケント紙での立体表現。指定の切り折りによる四角柱制作。(全員同じものを制作)	★提出	セメダインジェル
2	切断なし、切り折り曲げによる立体表現。	②面の構成1-2	ケント紙
	ケント紙での立体表現。(100mm×100mm×180mmの四角柱のりしろ5mm)	四角柱の制作。	
3			
	提出の際はコンセプト、展開図を同時提出。	★提出	
4	オリジナルキャラクター制作。(スケッチ、構成によっては芯を使用、肉付け、磨き、着色)	③量の構成1	粘土、ヤスリ、
	(石膏粘土や紙粘土など使用)平面スケッチから、三次元立体に起こす練習。		着彩道具
5			
6			
	提出の際はコンセプト、説明文、イラストを同時提出。	★提出	
7	比率の異なる同じ形状の板(2種類まで)を合計100枚以上使い、スライドさせながら連続して重ね	連続の構成	3mmスチレン ボード スチノリ
	一つの立体を構成する。(接合は平面同士のみ。垂直、切り口の接合は不可。)		
8			
9			
	タイトルと同時提出	★提出	
10	自身のイニシャルを使用し、展開図を作成。(最低2文字)		ケント紙
	展開図に基き、立体化。出来上がった立体を接合、1つの立体を構成する。		着彩道具
11	表面は着彩すること。		
12			
		★提出	
13	自画像をデザイン化し、レリーフ状に制作する。	自画像制作	
	(紙はケント紙、ミューズ、など自由に適した素材を選ぶ。台紙はA4サイズ)		
14	前期課題を踏まえ、平面から自画像を立ち上げどのように表現するか。		
15		最終評価	
	提出の際はコンセプト、説明文を同時提出。	★提出	
月 報 言	出席および習熟度、授業課題の提出により成績評価とする。 期末の授業終了後に授業担当講師が評価し成績を算出。 各授業の3分の2以上を出席し、平常授業の成績が60点以上で合格とする。 A評価) 80点以上 B評価) 70~79点 C評価) 60~69点 D評価) 不合格		

基礎科目		講師名: 税田瑞江	
図学図法		□1年	前期
		実習	
担当者実務経験: 現役のプロダクトデザイナーとして活動中			
到達目標	デザインに必要な造形原理や法則の理解により、創造力の幅を広げる手書きによる正確で丁寧な作図の習得で表現の基礎力を身につける 段取りを考えた効率的な作業とレイアウト、バランス感覚の習得		
回	授業内容	課題内容	備考
1	授業内容と進め方。製図用具の使い方。 課題の作成方法。		
	線、円の基本作図練習	作 図	
2	線の分割の角の分割 その活用		
3	内接正多角形 一辺からなる正多角		
	活用例		
4	円弧と直線 曲線 スパイラル		
	活用例		
5	比率と数列による作図、黄金分割、		
	応用課題		
6	立体図学概要と種類、投影図法3面図		
7	三面図→軸測投影図法(アイソメトリック)		
8	展開図 1 基本		
9	展開図 2 展開図からの立体製作 パッケージを作ってみよう		
10	透視図概要/平行透視図		
11	平行透視図応用		
12	有角透視図基礎		
13	有角透視図応用 実践的パース		
14	陰影透視図基礎		
15	まとめと復習		
成績評価	出席および習熟度、授業課題の提出により成績評価とする。期末の授業終了後に授業担当講師が評価し成績を算出。各授業の3分の2以上を出席し、平常授業の成績が60点以上で合格とする。A評価)80点以上 B評価)70~79点 C評価)60~69点 D評価)不合格		

共通科目		講師名:バックホースト和恵	
科目名:英語・英会話		1年	後期
担当者実務経験:英語スクール講師		講義種別:	講義
到達目標	簡単な日常会話がなんとかできるようになる		
回	授業内容	課題内容	備考
1	自己紹介。英語のワードゲーム		
	アルファベットの確認と数字、簡単な挨拶		
2	アルファベット、数字(0-60)、自己紹介を英語で		
	時刻、数時間する問答		
3	アルファベット、数字(0-100)、ワードゲーム		
	国籍、名前(姓・名)、年齢、季節、曜日		
4	アルファベット、数字(0-10,000)		
	リスニング:数字に関する会話を聞いて		
5	アルファベット、数字(0-1000)		
	リスニング、電話番号		
6	アルファベット、数字(0-10,000)		
	リスニング、電話番号、21-60に関する会話を聞いて		
7	アルファベット、数字(0-100,000)		
	リスニング:住所		
8	アルファベット、数字、ワードゲーム		
	リスニング:時刻(1:00-1:30)		
9	アルファベット、数字、ワードゲーム		
	リスニング:時刻(1:31-2:00)		
10	アルファベット、数字、ワードゲーム		
	リスニング:数字(61-100)に関する英語を聞く		
11	アルファベット、数字		
	リスニング:年号		
12	アルファベット、数字		
	リスニング:入国審査について		
13	アルファベット、数字		
	リスニング:税関について		
14	復習テスト		
15	総復習としていろいろな会話を試してみる		
成績評価	<p>出席および習熟度、授業課題の提出により成績評価とする。 期末の授業終了後に授業担当講師が評価し成績を算出。 各授業の3分の2以上を出席し、平常授業の成績が60点以上で合格とする。 A評価)80点以上 B評価)70~79点 C評価)60~69点 D評価)不合格</p>		

共通科目		講師名:バックホースト和恵	
科目名:英語・英会話		2年	前期
担当者実務経験:英語スクール講師		講義種別:	講義
到達目標	簡単な日常会話がなんとかできるようになる		
回	授業内容	課題内容	備考
1	自己紹介。英語のワードゲーム		
	前期の復習、数字、簡単な挨拶		
2	アルファベット、数字		
	リスニング:ホームステイ先での会話1		
3	アルファベット、数字		
	リスニング:ホームステイ先での会話2		
4	アルファベット、数字		
	リスニング:ホームステイ先での会話3		
5	アルファベット、数字		
	リスニング:ホームステイ先での会話		
6	アルファベット、数字		
	リスニング:学校での会話1		
7	アルファベット、数字		
	リスニング:学校での会話2		
8	アルファベット、数字		
	リスニング:学校での会話3		
9	アルファベット、数字		
	リスニング:行き先をたずねる		
10	アルファベット、数字		
	リスニング:バスや電車に乗る		
11	アルファベット、数字		
	リスニング:ショッピングでの会話		
12	アルファベット、数字		
	リスニング:映画館での会話		
13	アルファベット、数字		
	リスニング:レストランでの注文		
14	復習テスト		
15	総復習としていろいろな会話を試してみる		
成績評価	出席および習熟度、授業課題の提出により成績評価とする。 期末の授業終了後に授業担当講師が評価し成績を算出。 各授業の3分の2以上を出席し、平常授業の成績が60点以上で合格とする。 A(評価)80点以上 B(評価)70~79点 C(評価)60~69点 D(評価)不合格		

共通科目		講師名：萩原 誠	
科目名：カルチャー史論		1年	後期
担当者実務経験：DJ/パーソナリティ・TVラジオ番組制作・ディレクター		講義種別：	講義
到達目標	音楽、ファッション、モダンアート等の歴史を知る事により視野を広げ基本的なクリエイティブ力を高める		
回	授業内容	課題内容	備考
1	講師紹介と実務経験から見た社会と業界について		
2	なぜ、カルチャー史が必要なのか？		
3	なぜ、カルチャー史が必要なのか？		
4	大航海時代と新大陸発見、アメリカの発展と人種差別		
5	大航海時代と新大陸発見、アメリカの発展と人種差別		
6	ブルースの誕生、ジャズの広がり		
7	ブルースの誕生、ジャズの広がり		
8	ロックンロールと戦後の若い力		
9	ロックンロールと戦後の若い力		
10	ビートルズなどブリティッシュロックの台頭		
11	ビートルズなどブリティッシュロックの台頭		
12	サイケデリックとフラワーチルドレン		
13	サイケデリックとフラワーチルドレン		
14	試験(ペーパーテスト)		
15	講評		
成績評価	出席および習熟度、授業課題の提出により成績評価とする。 期末の授業終了後に授業担当講師が評価し成績を算出。 各授業の3分の2以上を出席し、平常授業の成績が60点以上で合格とする。 A評価)80点以上 B評価)70～79点 C評価)60～69点 D評価)不合格		

雑貨&アクセサリデザイン科		講師名:萩原 誠	
科目名: カルチャー史論		■2年	■前期
担当者実務経験: DJパーソナリティ・TVラジオ番組制作・ディレクター		講義種別: <input type="checkbox"/> 実習 <input checked="" type="checkbox"/> 講義	
到達目標	ポピュラーミュージック、ファッション、近代アートの歴史を中心として、その背景にある政治・経済など数々の社会問題を知り一般教養を身につける		
回	授業内容	課題内容	備考
1	50年第60年代おさらい		
2	60年代公民権運動		
3	60年代フラワームーブメント		
4	70年代ロック(グラム、メタル、プログレ)その1		
5	70年代ロック(グラム、メタル、プログレ)その2		
6	70年代ニューソウル&ファンク		
7	レゲエ その1		
8	レゲエ その2		
9	70年代パンク その1		
10	70年代パンク その2		
11	70年代～80年代ニューウエーブ		
12	80年代ヒップホップ その1		
13	80年代ヒップホップ その2		
14	期末試験		
15	試験の答え合わせとまとめ		
成績評価	出席および習熟度、授業課題の提出により成績評価とする。 期末の授業終了後に授業担当講師が評価し成績を算出。 各授業の3分の2以上を出席し、平常授業の成績が60点以上で合格とする。 A評価)80点以上 B評価)70～79点 C評価)60～69点 D評価)不合格		

雑貨&アクセサリデザイン科		講師名:松山 日出男	
Office		2年	前期
担当者実務経験:専門学校講師		講義種別:	演習
到達目標	Word・PowerPointの基本・応用操作を学び検定試験合格を目指す。		
回	授業内容	課題内容	備考
1	Wordの基本操作①		
	入力練習		
2	Wordの基本操作②		
	文書デザイン検定4級練習問題		
3			
	文書デザイン検定3級練習問題		
4			
	文書デザイン検定2級練習問題		
5			
	文書デザイン検定1級練習問題		
6			
	答案練習①		
7			
	答案練習②		
8	Excelの基本操作①		
	入力練習		
9	Excelの基本操作②		
	検定4級練習問題		
10	Excelの基本操作②		
	検定3級練習問題		
11	Excelの基本操作②		
	検定2級練習問題		
12	Excelの基本操作②		
	検定1級練習問題		
13	答案練習①		
14	答案練習②		
15	総評		
成績評価	出席および習熟度、授業課題の提出により成績評価とする。 期末の授業終了後に授業担当講師が評価し成績を算出。 各授業の3分の2以上を出席し、平常授業の成績が60点以上で合格とする。 A評価)80点以上 B評価)70～79点 C評価)60～69点 D評価)不合格		

雑貨&アクセサリデザイン科		講師名:松山 日出男	
Office		2年	後期
担当者実務経験:専門学校講師		講義種別:	演習
到達目標	Word・PowerPointの基本・応用操作を学び検定試験合格を目指す。		
回	授業内容	課題内容	備考
1	Wordで作るホームページ		
2	HTML①		
3	HTML②		
4	HP作成検定4級練習問題		
5	CSS①		
6	HP作成検定3級練習問題		
7	CSS②		
8	ハイパーリンク		
9	HP作成検定2級練習問題		
10	イメージマップ		
11	J a v a S c r i p t		
12	HP作成検定1級練習問題		
13	答案練習①		
14	答案練習②		
15	期末試験(検定試験)		
成績評価	<p>出席および習熟度、授業課題の提出により成績評価とする。</p> <p>期末の授業終了後に授業担当講師が評価し成績を算出。</p> <p>各授業の3分の2以上を出席し、平常授業の成績が60点以上で合格とする。</p> <p>A評価)80点以上 B評価)70~79点 C評価)60~69点 D評価)不合格</p>		

雑貨&アクセサリデザイン科		講師名:村田 綾香	
教科名:雑貨アクセサリ基礎		1年	前期
担当者実務経験:フリーランスのアクセサリデザイナー		講義種別:	実習
到達目標	制作の基礎を身につけ、様々な技法を学び得意分野、系統を明確に知ることを目標とする。お店を持つ感覚で、1年を通し雰囲気を感じる。		
回	授業内容	課題内容 (授業時間内での 設定課題)	備考
1	自己紹介、手持ちの工具チェック、授業内容説明。	座学、1点制作	基礎のピンワーク1
	基礎パーツの使い方説明、基礎パーツを使用したアクセサリ制作。		
2	これから作っていくアクセサリ雑貨をイメージ、コラージュによる世界観の表現。	世界観の表現	
	B3ケント紙を使用し雑誌、布、などを使用しコラージュする。コンセプト説明文同時移す。	提出	
3	プラ板を使用したアクセサリ制作。プラ板の説明、削り、塗りの説明レクチャー。	プラ板アクセサリ3種	基礎のピンワーク2
	制作、アイデアスケッチ	(プラ素材を知る)	
4	オリジナル最低5種類の制作。(ピアス5種やピアス、ブローチ、指輪など)		
	プリント同時提出	★次週はじめに提出	
5	uvレジンを使用したアクセサリ制作。流し込み、塗り、等 素材 作りたい物に合わせた使い方説明。	UVレジンアクセサリ	星の雫
	鏡面仕上げに時間がかかる→様子を見ながら調節	(uvレジンを知る)	
6			
	アイデアスケッチ		
7	オリジナル最低5種類の制作。		
8			
	プリント同時提出	★次週はじめに提出	
9	粘土を使用したアクセサリ制作。粘土の種類、着彩説明。	粘土アクセサリ	モデナ
	制作、乾燥	(粘土を知る)	
10	アクセに仕上げ		
	アイデアスケッチ		
11	オリジナル最低5種類の制作		
12			
	プリント同時提出	★次週はじめに提出	
13	発送、販売に必要な印刷物データ作成。	アテンション制作	
	(1.ショップカード2.返品について3.商品についての注意書き)		
14		★提出	
	学内印刷		
15	文化祭に向けての準備		
成績評価	出席および習熟度、授業課題の提出により成績評価とする。 期末の授業終了後に授業担当講師が評価し成績を算出。 各授業の3分の2以上を出席し、平常授業の成績が60点以上で合格とする。 A評価)80点以上 B評価)70~79点 C評価)60~69点 D評価)不合格		

学科:雑貨 & アクセサリー科		講師名:村田 綾香	
科目名:アクセサリー制作 I		1年	後期
担当者実務経験:ブライダルやオーダーメイドのアクセサリーデザイナーとして福岡で活動中。		講義種別:	演習
到達目標	様々な素材の製品差(メーカー別)を知り、自分の制作に合った製品を選択できるようになる。また習った技術をWS実習として、お客さまとのコミュニケーション・モノづくりの楽しさ・広報・収益といった一連を学ぶ。		
回	授業内容	課題内容	備考
1	レジン応用 ① * 後期の授業説明	2液レジン(樹脂)を	
	1液性と2液性のレジン(樹脂)の違い、実習	安全に取扱えるようになる。	
2	* 変講 → 10月12日(土) WS実習	ワークショップ実習を通じて、お客様と	
		のコミュニケーションや収益方法を学ぶ。	
3	プラパン ①	メーカー別の製品差を知る。	
	基礎講義・実習		
4	プラパン ②	オリジナルデザイン企画・制作	
	応用実習(立体仕様・仕上げ)	【ディスプレイチェック】	
5	* 変講 → 11月9日(土) WS実習	ワークショップ実習を通じて、お客様と	
		のコミュニケーションや収益方法を学ぶ。	
6	キャンドル①(ワックス・ジェル)	メーカー別の製品差を知る。	
	基礎講義・実習		
7	キャンドル ②	オリジナルデザイン企画・制作	
	応用実習		
8	羊毛フェルト ①	メーカー別の製品差を知る。	* 10月10日と入換え
	基礎講義・実習	【ディスプレイチェック】	
9	* 変講 → 12月7日(土) WS実習	ワークショップ実習を通じて、お客様と	
		のコミュニケーションや収益方法を学ぶ。	
10	羊毛フェルト ②	オリジナルデザイン企画・制作	
	応用実習(立体仕上げ)		
11	羊毛フェルト ③/応用実習(刺しゅう)	オリジナルデザイン企画・制作	
	10点(デザ画込) 冬期休業中の課題制作について		
12	樹脂粘土 ①/基礎講義・実習	メーカー別の製品差を知る。	
	写真科へ撮影依頼のための、指示書の書き方	【ディスプレイチェック】	
13	樹脂粘土 ②/応用実習(ミニチュア細工の手法・表現)	オリジナルデザイン企画・制作	
	進級展 準備開始 / 制作スケジュール計画		
14	* 変講 → 1月25日(土) WS実習	ワークショップ実習を通じて、お客様と	
		のコミュニケーションや収益方法を学ぶ。	
15	樹脂粘土 ③/応用実習(フェイクフード・スイーツの手法・表現)	オリジナルデザイン企画・制作	
		学期末課題 提出【ディスプレイチェック】	
成績評価	出席および習熟度、授業課題の提出により成績評価とする。 期末の授業終了後に授業担当講師が評価し成績を算出。 各授業の3分の2以上を出席し、平常授業の成績が60点以上で合格とする。 A(評価)80点以上 B(評価)70～79点 C(評価)60～69点 D(評価)不合格		

学科: 雑貨&アクセサリ科		講師名: 村田 綾香	
科目名: アクセサリー制作 I		2年	前期
担当者実務経験: プライダルやオーダーメイドのアクセサリーデザイナーとして福岡で活動中。		講義種別:	演習
到達目標	これまでに学んだ技術と様々な素材を使って、オリジナルデザインのアクセサリー制作を行う。		
回	授業内容	課題内容	備考
1	オリエンテーション		
2	オリジナルデザイン制作① デザイン案検討	オリジナルデザイン企画・制作	
3	オリジナルデザイン制作① 企画書制作	オリジナルデザイン企画・制作	
4	オリジナルデザイン制作① 素材選び・仕入れ	オリジナルデザイン企画・制作	
5	オリジナルデザイン制作① 制作	オリジナルデザイン企画・制作	
6	オリジナルデザイン制作① 制作	オリジナルデザイン企画・制作	
7	オリジナルデザイン制作① 制作	オリジナルデザイン企画・制作	
8	オリジナルデザイン制作① 完成・提出	オリジナルデザイン企画・制作	
9	オリジナルデザイン制作② デザイン案検討	オリジナルデザイン企画・制作	
10	オリジナルデザイン制作② 企画書制作	オリジナルデザイン企画・制作	
11	オリジナルデザイン制作② 素材選び・仕入れ	オリジナルデザイン企画・制作	
12	オリジナルデザイン制作② 制作	オリジナルデザイン企画・制作	
13	オリジナルデザイン制作② 制作	オリジナルデザイン企画・制作	
14	オリジナルデザイン制作② 完成・提出	オリジナルデザイン企画・制作	
15	作品提出展示		
		学期末課題 提出【ディスプレイチェック】	
成績評価	<p>出席および習熟度、授業課題の提出により成績評価とする。 期末の授業終了後に授業担当講師が評価し成績を算出。 各授業の3分の2以上を出席し、平常授業の成績が60点以上で合格とする。 A評価)80点以上 B評価)70～79点 C評価)60～69点 D評価)不合格</p>		

雑貨&アクセサリデザイン 科		講師名:	橋本 政俊
教科名:ソーイング制作		1年	前期
担当者実務経験:染色家・デザイナーとして活躍するクリエイター		講義種別:	実習
到達目標	雑貨アイテムの中で、布作品制作の素材、デザイン、ソーイングなどのテクニックを学び知識と技術を習得する。		
回	授業内容	課題内容	備考
1	ソーイングの基礎	並縫い、ぐし縫い	
		まつり縫い、千鳥がけ	
2	ソーイングの基礎	ボタン付け、前カン付け	
3	ミシン縫いの基礎	直線縫い、曲線縫い	
		カーブ、角の縫い方	
4	ミシン縫いの基礎	バイヤステープ作り	
		筒の縫い方	
5	ミシン縫いの応用 型紙作り、裁断、縫製	トートバッグ作成	
6	ミシン縫いの応用 型紙作り、裁断、縫製		
7	ファスナーの付け方 数種類のファスナーの付け方の練習		
8	ファスナー付けの応用	ポーチ作成	
9	雑貨&アクセサリのリサーチ【校外学習】	雑貨屋に行く	
		レポート提出	
10	素材リサーチ【校外学習】	手芸店に行く	
		素材を学ぶ	
11	オリジナル作品制作	イメージマップ作成	
		デザイン作成	
12	オリジナル作品制作	型紙作成	
		裁断	
13	オリジナル作品制作	縫製	
14	オリジナル作品制作	縫製	
15	オリジナル作品制作	縫製	
成績評価	出席および習熟度、授業課題の提出により成績評価とする。期末の授業終了後に授業担当講師が評価し成績を算出。 各授業の3分の2以上を出席し、平常授業の成績が60点以上で合格とする。 A評価)80点以上 B評価)70~79点 C評価)60~69点 D評価)不合格		

雑貨&アクセサリデザイン科		講師名 橋本 政俊	
科目名:ソーイング制作		1年	後期
担当者実務経験:染色家・デザイナーとして活躍するクエリエーター		講義種別:	演習
到達目標	作品のアクセントや、個性づくりに役立つ各種素材を使った「飾り」を学習し、オリジナル作品作りの基礎を作る		
1	基本刺繍、リボン刺繍、		
2	スパンコール刺繍、ビーズ刺繍、	スパンコール刺繍、ビーズ刺繍、	
3	↓ サンプラーに仕上げる	仕上げる	
4	素材の知識の応用		
	布のコサージュ		
5	つまみ細工、各種		
6	リボンを使って		
	巻きバラ、ロゼット、		
7	タッセル、ボンボンメーカーを使って		
	↓ その他		
8	帽子の造形		
	デザイン、材料、型紙		
9	型紙、裁断、		
10	縫製		
11	オリジナル作品企画、製作、開始		
	進級作品とする		
12			
13			
14	↓ 作品完成		
15	予備日		
成績評価	出席および習熟度、授業課題の提出により成績評価とする。期末の授業終了後に授業担当講師が評価し成績を算出。 各授業の3分の2以上を出席し、平常授業の成績が60点以上で合格とする。 A評価)80点以上 B評価)70~79点 C評価)60~69点 D評価)不合格		

雑貨&アクセサリ デザイン科		講師名:	橋本 政俊
教科名:ソーイング制作		2年	前期
担当者実務経験:染色家・デザイナーとして活躍するクエリエイター		講義種別:	実習
到達目標	1年生で学んだことの理解を深め、実践で役立つ知識や技術を習得する。		
回	授業内容	課題内容	備考
1	帽子の造形	仕上げ	
	1年生の制作の続き		
2	ファッション雑貨の造形	素材、型紙	
		裁断、縫製	
3	ファッション雑貨の造形		
4	ファッション雑貨の造形		
5	服の造形	素材、型紙	
	アイテム名称の説明	裁断、縫製	
6	服の造形		
	アイテム名称の説明		
7	服の造形		
	アイテム名称の説明		
8	服の造形		
	アイテム名称の説明		
9	雑貨&アクセサリのリサーチ【校外学習】	雑貨屋に行く	
		レポート提出	
10	素材リサーチ【校外学習】	手芸店に行く	
		素材を学ぶ	
11	オリジナル作品制作	イメージマップ作成	
	イメージ、デザイン、制作の流れ	デザイン作成	
12	オリジナル作品制作	型紙作成	
	イメージ、デザイン、制作の流れ	裁断	
13	オリジナル作品制作	縫製	
	イメージ、デザイン、制作の流れ		
14	オリジナル作品制作		
	イメージ、デザイン、制作の流れ		
15	オリジナル作品制作		
	イメージ、デザイン、制作の流れ		
成績評価	出席および習熟度、授業課題の提出により成績評価とする。期末の授業終了後に授業担当講師が評価し成績を算出。 各授業の3分の2以上を出席し、平常授業の成績が60点以上で合格とする。 A評価)80点以上 B評価)70~79点 C評価)60~69点 D評価)不合格		

雑貨・アクセサリデザイン科		三吉由美子	
科目名:革小物・彫金		1年	後期
担当者実務経験:シルバーアクセサリデザイナーとして活動中		講義種別:	演習
到達目標	シリコーンを使いモールド型、片面、両面形製作 発泡ウレタン樹脂、錫、ライガシルバー鑄造技術習得		
回	授業内容	課題内容	備考
1	革の性質、用途		
2	革の種類と特性		
3	革小物制作① 素材選択・企画		
4	革小物制作①		
5	革小物制作①		
6	革小物制作①		
7	革小物制作① 完成		
8	問屋視察・仕入れ		
9	革小物制作① 素材選択・企画		
10	革小物制作②		
11	革小物制作②		
12	革小物制作②		
13	革小物制作② 完成		
14	作品展示		
15	作品展示		
成績評価	出席および習熟度、授業課題の提出により成績評価とする。 期末の授業終了後に授業担当講師が評価し成績を算出。 各授業の3分の2以上を出席し、平常授業の成績が60点以上で合格とする。 A評価)80点以上 B評価)70~79点 C評価)60~69点 D評価)不合格		

雑貨・アクセサリデザイン科		三吉由美子	
科目名:革小物・彫金		2年	前期
担当者実務経験:シルバーアクセサリデザイナーとして活動中		講義種別:	演習
到達目標	シリコーンを使いモールド型、片面、両面形製作 発泡ウレタン樹脂、錫、ライガシルバー鑄造技術習得		
回	授業内容	課題内容	備考
1	シリコーンゴムの性質、用途		
2	モールド制作、片面型製作		
3	発泡ウレタン樹脂流し、着色の付け方 モールド制作、両面型(片面)		
4	モールド制作、両面型(反片面) 空気口、注入口の付け方		
5	シリコーンゴムの作品仕上げ		
6	錫鑄造 錫鑄造モールド制作(片面)		
7	錫鑄造 錫鑄造モールド制作(反片面)		
8	錫鑄造 研磨(1)		
9	錫鑄造 研磨(2)		
10	錫鑄造 研磨(3)		
11	錫作品制作(1)		
12	錫作品制作(2)		
13	錫作品制作(3) 仕上げ		
14	作品展示		
15	作品展示		
成績評価	出席および習熟度、授業課題の提出により成績評価とする。 期末の授業終了後に授業担当講師が評価し成績を算出。 各授業の3分の2以上を出席し、平常授業の成績が60点以上で合格とする。 A評価)80点以上 B評価)70~79点 C評価)60~69点 D評価)不合格		

雑貨&アクセサリデザイン科		講師名：上村 未由	
科目名：カラーコーディネート検定		1年	後期
担当者実務経験：カラーコーディネーター		講義種別：	演習
到達目標	色彩検定3級合格		
回	授業内容	課題内容	備考
1	オリエンテーション		
2	色のはたらき		
3	光と色		
4	光と色		
5	色彩心理		
6	色彩心理		
7	色彩心理		
8	色彩調和		
9	色彩調和		
10	ファッションの色彩		
11	ファッションの色彩		
12	インテリアの色彩		
13	インテリアの色彩		
14	慣用色名		
15	模擬テスト		
成績評価	<p>出席および習熟度、授業課題の提出により成績評価とする。 期末の授業終了後に授業担当講師が評価し成績を算出。 各授業の3分の2以上を出席し、平常授業の成績が60点以上で合格とする。 A評価)80点以上 B評価)70~79点 C評価)60~69点 D評価)不合格</p>		

くらしデザイン科・雑貨&アクセサリ科		講師名： 上村未由	
科目名： カラーコーディネート		2年生	前期
担当者実務経験：海外ジュエリーブランドショップ勤務 ウェディングコンシェルジュとしてブライダルスタイリング・会場コーディネートなどを行う		講義種別：座学	
到達目標	色彩検定2級合格		
回	授業内容	課題内容	備考
1	慣用色名 テキスト p.128-135	過去問	
2	マンセル テキスト p.34-40	過去問	
3	ビジュアル テキスト p.78-87	過去問	
4	ファッション テキスト p.90-101	過去問	
5	インテリア テキスト p.104-114	過去問	
6	景観色彩 テキスト p.116-125	過去問	
7	模試①		
8	模試②		
9	不得意分野強化		
10	模試③		
11	検定振り返り パーソナルカラー導入		
12	カラー診断① 着彩①		
13	カラー診断② 着彩②		
14	タイプ別カラーージュ①		
15	タイプ別カラーージュ① ブランドイメージカラー		
成績評価	<p>出席および習熟度、授業課題の提出により成績評価とする。</p> <p>期末の授業終了後に授業担当講師が評価し成績を算出。 各授業の3分の2以上を出席し、平常授業の成績が60点以上で合格とする。 A評価)80点以上 B評価)70～79点 C評価)60～69点 D評価)不合格</p>		

雑貨&アクセサリデザイン科		講師名: 森 賢太郎	
科目名: ファッションコーディネート		1年生	前期
担当者実務経験: フリーランススタイリスト25年(広告・雑誌・CM)		講義種別:	実技
到達目標	選択肢を増やし、客観的視点からセルフプロデュースを出来るようになる。 多くの選択肢を持つ為にトレンド含めリサーチの重要性と方法を学ぶ。□ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>		
回	授業内容	課題内容	備考
1	セルフスタイリング(1/4)	スタイリングプラン作成	
	トレンドを取り入れたセルフスタイリングを行い、平面構成資料としてマップ作成を行う		
2	セルフスタイリング(2/4)	撮影	
	トレンドを取り入れたセルフスタイリングを行い、平面構成資料としてマップ作成を行う		
3	セルフスタイリング(3/4)	撮影写真を使用して構成作成	
	トレンドを取り入れたセルフスタイリングを行い、平面構成資料としてマップ作成を行う		
4	セルフスタイリング(4/4)	撮影写真を使用して構成作成	
	トレンドを取り入れたセルフスタイリングを行い、平面構成資料としてマップ作成を行う		
5	スニーカーリメイク(1/4)	リメイク作品プラン出し	
	スニーカーリメイク作成		
6	スニーカーリメイク(2/4)	制作	
	スニーカーリメイク作成		
7	スニーカーリメイク(3/4)	制作	
	スニーカーリメイク作成		
8	スニーカーリメイク(4/4)	スタイリングフォト撮影	
	撮影		
9	CM作成(1/4)	グループビンゴ・プランニング	
	仮想CMのグループ作成		
10	CM作成(2/4)	グループ内でプラン決定	
	仮想CMのグループ作成	絵コンテ作成	
11	CM作成(3/4)	絵コンテ確定	
	仮想CMのグループ作成	準備	
12	CM作成(4/4)	撮影	
	仮想CMのグループ作成		
13	2022AWTトレンドマップ作成(1/3)	トレンドリサーチ	
	シーズントレンドリサーチを行い、マップ作成	発表	
14	2022AWTトレンドマップ作成(2/3)	制作	
	シーズントレンドリサーチを行い、マップ作成		
15	2022AWTトレンドマップ作成(3/3)	制作・完成提出	
	シーズントレンドリサーチを行い、マップ作成		
成績評価	出席および習熟度、授業課題の提出により成績評価とする。 期末の授業終了後に授業担当講師が評価し成績を算出。 各授業の3分の2以上を出席し、平常授業の成績が60点以上で合格とする。 A評価)80点以上 B評価)70~79点 C評価)60~69点 D評価)不合格		

雑貨&アクセサリデザイン科		講師名: 森 賢太郎	
科目名: ファッションコーディネート		1年	後期
担当者実務経験: CMや広告制作において、ファッションスタイリストとして活躍中		講義種別: 演習	
到達目標	客観的に自分を見られるようになること/多くの選択肢の中から自己表現手法を選択出来るようになること		
回	授業内容	課題内容	備考
1	SELF MANAGEMENT CHECK	セルフスタイリング画の作成	
	現在の自分と理想の自分をデザイン画として起こし、客観的な観点からのチェックを行う		
2	2020TREND MAP作成(1/4)※トレンドチェック	リサーチ	
	2020年のトレンドチェックを行い、プレゼン→各自MAP作成		
3	2020SUMMER TREND MAP作成(2/4)※プレゼン	プレゼン	
	2020年のトレンドチェックを行い、プレゼン→各自MAP作成		
4	2020TREND MAP作成(3/4)※マップ制作	マップ制作	
	2020年のトレンドチェックを行い、MAP作成		
5	2020TREND MAP作成(1/4)※トレンドチェック	プレゼン	
	2020年のトレンドマッププレゼン		
6	URBAN OUTDOOR MAP作成(1/3)	マップ制作	
	都会的なアウトドアライフ(実際のアウトドアと都会での暮らしをシームレスに意識)マップ作成		
7	URBAN OUTDOOR MAP作成(2/3)	マップ制作	
	都会的なアウトドアライフ(実際のアウトドアと都会での暮らしをシームレスに意識)マップ作成		
8	URBAN OUTDOOR MAP作成(3/3)	プレゼン	
	都会的なアウトドアライフ(実際のアウトドアと都会での暮らしをシームレスに意識)マッププレゼン		
9	2020MONOTONE MAP作成(1/3)	マップ制作	
	モノトーンをテーマにマップ制作		
10	2021MONOTONE MAP作成(2/3)	マップ制作	
	モノトーンをテーマにマップ制作		
11	2021MONOTONE MAP作成(3/3)	プレゼン	
	モノトーンテーマのマッププレゼン		
12	2021TREND MAP作成(1/4)※トレンドチェック	リサーチ	
	2021年のトレンドチェックを行い、プレゼン→各自MAP作成		
13	2021年TREND MAP作成(2/4)※プレゼン	プレゼン	
	2021年のトレンドチェックを行い、プレゼン→各自MAP作成		
14	2021TREND MAP作成(3/4)※マップ制	マップ制作	
	2021年のトレンドチェックを行い、プレゼン→各自MAP作成		
15	2021TREND MAP作成(4/4)※マップ制作	プレゼン	
	2021年トレンドマップのプレゼン		
成績評価	出席および習熟度、授業課題の提出により成績評価とする。 期末の授業終了後に授業担当講師が評価し成績を算出。 各授業の3分の2以上を出席し、平常授業の成績が60点以上で合格とする。 A評価)80点以上 B評価)70~79点 C評価)60~69点 D評価)不合格		

雑貨&アクセサリデザイン科		講師名:中西 雪江	
科目名:商品企画&試作		1年	後期
担当者実務経験:ビジュアルマーチャンダイザーとして活動中		講義種別:	演習
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・常にトレンドを意識したマーケットリサーチができる ・自己満足ではなく、マーケットのニーズやウオントツに沿ったデザインを考えることができる 		
回	授業内容	課題内容	備考
1	トレンド I		
	2019-20A/Wコレクショントレンドを探る		
2	トレンド I		
	市場トレンドを探り、コレクションとの違いをさぐる		
3	トレンド I		
	アクセサリ・Fa雑貨のトレンドを探る		
4	作品デザイン I		
	トレンドを踏まえ、オリジナルデザインを考える		
5	作品デザイン I		
	トレンドを踏まえ、オリジナルデザインを考える		
6	作品デザイン I		
	トレンドを踏まえ、オリジナルデザインを考える		
7	2020 春夏トレンド		
	2020S/Sコレクショントレンドを探る		
8	2020 春夏トレンド		
	市場トレンドを探り、コレクションとの違いをさぐる		
9	2020 春夏トレンド		
	アクセサリ・Fa雑貨のトレンドを探る		
10	作品デザイン II		
	トレンドを踏まえ、オリジナルデザインを考える		
11	作品デザイン II		
	トレンドを踏まえ、オリジナルデザインを考える		
12	作品デザイン II		
	デザインのバリエーションを増やしストーリー性を持たせる		
13	作品デザイン II		
	デザインのバリエーションを増やしストーリー性を持たせる		
14	作品デザイン II		
	デザインのバリエーションを増やしストーリー性を持たせる		
15	作品デザイン II		
	ストーリー化された作品デザインをプレゼンテーションする		
成績評価	<p>出席および習熟度、授業課題の提出により成績評価とする。 期末の授業終了後に授業担当講師が評価し成績を算出。 各授業の3分の2以上を出席し、平常授業の成績が60点以上で合格とする。 A評価)80点以上 B評価)70~79点 C評価)60~69点 D評価)不合格</p>		

雑貨 & アクセサリーデザイン科		講師名: 中西 雪江	
科目名: 商品企画 & 試作		2年	前期
担当者実務経験: ビジュアルマーチャンダイザーとして活動中		講義種別:	演習
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・オリジナル作品のコンセプトを効果的に表現できる ・卒業制作展に向けて作品展示をイメージし、自信をもって卒業制作展に臨むことができる 		
回	授業内容	課題内容	備考
1	表現 I		
	表現とは?		
2	表現 I		
	表現方法を探る		
3	表現 II	プラン概要立案	
	デザイナーとして展示会を開く計画を立てる		
4	表現 II	コンセプト	
	デザイナーとして展示会を開く計画を立てる		
5	表現 II	作品デザイン	
	デザイナーとして展示会を開く計画を立てる		
6	表現 II	展示プラン	
	デザイナーとして展示会を開く計画を立てる		
7	表現 II	招待状作成	
	デザイナーとして展示会を開く計画を立てる		
8	表現 II	周知計画	
	デザイナーとして展示会を開く計画を立てる		
9	表現 II	作品展示イメージプラン	
	デザイナーとして展示会を開く計画を立てる		
10	表現 III	作品展示イメージの具現化	
	展示会のイメージを具体的に表現する		
11	表現 III	作品展示イメージの具現化	
	展示会のイメージを具体的に表現する		
12	表現 III	作品展示イメージの具現化	
	展示会のイメージを具体的に表現する		
13	表現 III	作品展示イメージの具現化	
	展示会のイメージを具体的に表現する		
14	表現 III		
	展示会のイメージをプレゼンする		
15	表現 IV		
	卒業制作展に向け、ラフプランを立てる		
成績評価	<p>出席および習熟度、授業課題の提出により成績評価とする。 期末の授業終了後に授業担当講師が評価し成績を算出。 各授業の3分の2以上を出席し、平常授業の成績が60点以上で合格とする。 A評価)80点以上 B評価)70~79点 C評価)60~69点 D評価)不合格</p>		

雑貨&アクセサリデザイン科		講師名:中西 雪江	
科目名:マーケットビジネス		1年	後期
担当者実務経験:ビジュアルマーチャンダイザーとして活動中		講義種別:	演習
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> 好きな雑貨を「市場」と結びつけ、マーケットポジションを明確にすることが出来る マーケット戦略をオリジナルブランド企画として表現することができる 		
回	授業内容	課題内容	備考
1	マーケティング基本 -マーケットとは-		
	マーケティングの基本を学ぶ I		
2	マーケティング基本 -戦略とは-		
	マーケティングの基本を学ぶ II		
3	オリジナルブランド企画 -プランニング I-		
	ブランドの方向性をラフプランにまとめる		
4	オリジナルブランド企画 -プランニング II-		
	ラフプランを基に詳細を具体的に決めていく		
5	オリジナルブランド企画 -プランニング II-		
	ラフプランを基に詳細を具体的に決めていく		
6	オリジナルブランド企画 -プランニング II-		
	ラフプランを基に詳細を具体的に決めていく		
7	オリジナルブランド企画 -プランニング II-		
	ラフプランを基に詳細を具体的に決めていく		
8	オリジナルブランド企画 -プランニング II-		
	ラフプランを基に詳細を具体的に決めていく		
9	オリジナルブランド企画 -プランニング III-		
	オリジナルブランド企画をビジュアルに表現していく		
10	オリジナルブランド企画 -プランニング III-		
	オリジナルブランド企画をビジュアルに表現していく		
11	オリジナルブランド企画 -プランニング III-		
	オリジナルブランド企画をビジュアルに表現していく		
12	オリジナルブランド企画 -プランニング III-		
	オリジナルブランド企画をビジュアルに表現していく		
13	オリジナルブランド企画 -プランニング III-		
	オリジナルブランド企画をビジュアルに表現していく		
14	オリジナルブランド企画 -プランニング III-		
	オリジナルブランド企画をビジュアルに表現していく		
15	オリジナルブランド企画 -プレゼン-		
	プレボードを使用し、オリジナルブランド企画をプレゼンする		
成績評価	<p>出席および習熟度、授業課題の提出により成績評価とする。 期末の授業終了後に授業担当講師が評価し成績を算出。 各授業の3分の2以上を出席し、平常授業の成績が60点以上で合格とする。 A評価)80点以上 B評価)70~79点 C評価)60~69点 D評価)不合格</p>		

雑貨&アクセサリデザイン科		講師名:	中西 雪江
教科名: マーケットビジネス		2年	前期
担当者実務経験: ビジュアルマーチャンダイザーとして活動		講義種別:	講義
到達目標	・1年後期で学んだマーケット意識を基本とし、ライバルの品揃えを意識した店舗展開を提案することができる ・VMDの基本を理解し、商品構成からレイアウトを考えることができる		
回	授業内容	課題内容 (1時間以内での設定)	備考
1	ショップ企画 I		
	オリジナルショップの基本的な方向性を決める	オリジナルショップ企画 ラフプラン	
2	ショップ企画 I		
	具体的なコンセプトの決定す文章化する	ラフプランの具体化	
3	ショップ企画 I		
	ターゲットを設定し具現化する	コンセプト・ターゲットの具体化	
4	ショップ企画 I		
	既存店の中からライバルを設定し分析する	PCでマーケットリサーチ	
5	ショップ企画 I		
	コンセプト・ターゲットに沿った品揃えを決定する	品揃え計画をたてる	
6	ショップ企画 II		
	店舗イメージ・ゾーニングを決定する	店舗イメージ	
7	ショップ企画 II		
	PCを駆使しビジュアルかつ分かりやすい企画書を作成する	PCにて見やすく分かりやすく仕上げる	
8	ショップ企画 II		
	PCを駆使しビジュアルかつ分かりやすい企画書を作成する	PCにて見やすく分かりやすく仕上げる	
9	ショップ企画 II		
	PCを駆使しビジュアルかつ分かりやすい企画書を作成する	PCにて見やすく分かりやすく仕上げる	
10	ショップ企画 II		
	PCを駆使しビジュアルかつ分かりやすい企画書を作成する	PCにて見やすく分かりやすく仕上げる	
11	ショップ企画 II		
	PCを駆使しビジュアルかつ分かりやすい企画書を作成する	PCにて見やすく分かりやすく仕上げる	
12	ショップ企画 II		
	PCを駆使しビジュアルかつ分かりやすい企画書を作成する	PCにて見やすく分かりやすく仕上げる	
13	ショップ企画 II		
	PCを駆使しビジュアルかつ分かりやすい企画書を作成する	PCにて見やすく分かりやすく仕上げる	
14	ショップ企画 II		
	PCを駆使しビジュアルかつ分かりやすい企画書を作成する	PCにて見やすく分かりやすく仕上げる	
15	ショップ企画 III - プレゼンテーション -		
	企画書を聞いている人に分かりやすくプレゼンテーションする	オリジナルショップ企画をプレゼンする	
成績評価	出席および習熟度、授業課題の提出により成績評価とする。期末の授業終了後に授業担当講師が評価し成績を算出。 各授業の3分の2以上を出席し、平常授業の成績が60点以上で合格とする。 A評価)80点以上 B評価)70～79点 C評価)60～69点 D評価)不合格		

雑貨&アクセサリデザイン科		藤井 秀重	
科目名:販売士		1年	後期
担当者実務経験:福岡県商工会連合会経営専門指導員		講義種別:	演習
到達目標	コロナ禍後の新しい経営・販売の在り方を人間関係の視点から考え自社会で役立つ能力を養成		
回	授業内容	課題内容	備考
1	小売業		
	流通と小売業の役割		
2	小売業		
	運営特性		
3	小売業		
	課題と集客		
4	マーチャンダイジング		
	マーチャンダイジングの展開		
5			
	商品計画・立案		
6			
	商品管理・物流		
7	ストアオペレーション		
	ストアオペレーションの展開 店舗運営・人選と管理		
8			
	ディスプレイ レイバースケジュールプログラム		
9			
	人的販売の実践と管理尾		
10	マーケティング		
	リテールマーケティング		
11			
	リージョナルプロモーション		
12			
	証券分析・出店戦略・開業手順		
13	販売・経営管理		
	販売管理者の法令知識		
14	営業分析		
	従業員管理・組織管理・施設の維持管理		
15	試験		
成績評価	出席および習熟度、授業課題の提出により成績評価とする。 期末の授業終了後に授業担当講師が評価し成績を算出。 各授業の3分の2以上を出席し、平常授業の成績が60点以上で合格とする。 A評価)80点以上 B評価)70~79点 C評価)60~69点 D評価)不合格		

雑貨&アクセサリデザイン 科		藤井 秀重	
科目名:販売士		2年	前期
担当者実務経験:福岡県商工会連合会経営専門指導員		講義	
到達目標	コロナ禍後の新しい経営・販売の在り方を人間関係の視点から考え自社会で役立つ能力を養成		
回	授業内容	課題内容	備考
1	職場の人間関係管理1	の意味について	
		重要性について考える	
2	職場の人間関係管理2	重要性について考える	
3	職場の人間関係管理3	雇用動向	
		(性別・年齢etc分析)	
4	職場の人間関係管理4	人事管理について	
		(人事評価)	
5	職場の人間関係管理5	就業管理の意義	
6	職場の人間関係管理6	労働時間の管理	
7	職場の人間関係管理7	パートタイマーの活用	
		と注意点	
8	人材育成とリーダーシップの在り方1	小売業(自営業)の	
		人材育成	
9	人材育成とリーダーシップの在り方2	顧客接点の人材	
		マネジメントの課題	
10	人材育成とリーダーシップの在り方3	リーダーシップとは?	
11	人材育成とリーダーシップの在り方4	ハートマネジメント①	
12	人材育成とリーダーシップの在り方5	ハートマネジメント②	
13	人生の成功も経営販売の成功も人間関係が大きな影響を与える	その人間関係を	
14	試験	よくする方法とは?	
15	解答		
成績評価	出席および習熟度、授業課題の提出により成績評価とする。 期末の授業終了後に授業担当講師が評価し成績を算出。 各授業の3分の2以上を出席し、平常授業の成績が60点以上で合格とする。 A評価)80点以上 B評価)70~79点 C評価)60~69点 D評価)不合格		

雑貨&アクセサリデザイン科		講師名 杉村 武則	
科目名:グラフィックデザイン		1年	後期
担当者実務経験:熊本にて東京や全国のデザインを手掛ける、現役クリエイター		講義種別:	演習
到達目標	グラフィックデザインの表現方法を学び、自分らしさの表現を知り発想の基礎をつくる		
回	授業内容	課題内容	備考
1	グラフィックデザイナーの現場と取巻く環境		
2	表現:その1 「点」「線」「面」を描いてみよう ※ペン、筆などこれまでの筆記用具は使用不可。これに変わる「描ける」もので表現		
3	表現:その2 「点」「線」「面」で『似顔絵』を描いてみよう ※ペン、筆などこれまでの筆記用具は使用不可		
4	表現:その3 グラフィックソフトでアルファベットを完成させよう(第一回) ※グラフィックソフトの種類と使い方		
5	表現:その3 グラフィックソフトでアルファベットを完成させよう(第二回) ※映像課題の学校のマーク「D」にならって「A～Z」を想像し創りあげる		
6	表現:その4 グラフィックソフトで画像と文字を構成してみよう(第一回) ※表現その1～その3で完成したビジュアルを元に、雑誌の表紙っぽく組み合わせてみる		
7	表現:その4 グラフィックソフトで画像と文字を構成してみよう(第二回) ※表現その1～その3で完成したビジュアルを元に、雑誌の表紙っぽく組み合わせてみる		
8	表現:その5 すがたかたちをかたどり表現してみよう(第一回) ※自然形態 もののカタチを自由にかたどる		
9	表現:その5 すがたかたちをかたどり表現してみよう(第二回) ※自然形態 もののカタチを自由に組み合わせて紙面を構成しよう		
10	表現:その6 「点」「線」「面」のグラフィック構成(第一回) ※グラフィックソフトによる幾何学形態の構成		
11	表現:その6 「点」「線」「面」のグラフィック構成(第二回) ※グラフィックソフトによる幾何学形態の構成		
12	表現:その6 ○○風をグラフィックデザインに取り入れてみよう(第一回) ※和風・洋風とはを学ぶ(カタチと色を考える)		
13	表現:その6 ○○風をグラフィックデザインに取り入れてみよう(第二回) ※和風・洋風をカタチと色による構成		
14	表現:その7 言葉から発想するビジュアルデザイン(第一回) ※テーマ設定によるヴィジュアル表現を学ぶ		
15	表現:その7 言葉から発想するビジュアルデザイン(第二回) ※テーマ設定によるヴィジュアル表現		
成績評価	出席および習熟度、授業課題の提出により成績評価とする。 期末の授業終了後に授業担当講師が評価し成績を算出。 各授業の3分の2以上を出席し、平常授業の成績が60点以上で合格とする。 A評価)80点以上 B評価)70～79点 C評価)60～69点 D評価)不合格		

雑貨&アクセサリデザイン科		講師名 杉村 武則	
グラフィックデザイン		2年	前期
担当者実務経験:熊本にて東京や全国のデザインを手掛ける、現役クリエイター		講義種別:	演習
到達目標	グラフィックデザインにおいて、「アイデアの「考え方」や「引き出し」がないとデザインはできません。3年時に行う実践に向けてまずは1年間デザインの基礎的な知識を学びます。		
回	授業内容	課題内容	備考
1	オリエンテーション	次週までに次回の課題収集	
2	デザインを学ぶ ロゴデザイン	次週までに次回の課題収集	
3	デザインを学ぶ カードデザイン	次週までに次回の課題収集	
4	デザインを学ぶ パッケージデザイン	次週までに次回の課題収集	
5	デザインを学ぶ フライヤーデザイン	次週までに次回の課題収集	
6	デザインを学ぶ エディトリアルデザイン	次週までに次回の課題収集	
7	デザインを学ぶ サインデザイン	次週までに次回の課題収集	
8	デザインを学ぶ ロゴデザイン(知識がついてきた頭で、改めて学びなおそう)	次週までに次回の課題収集	
9	デザインを学ぶ カードデザイン(知識がついてきた頭で、改めて学びなおそう)	次週までに次回の課題収集	
10	デザインを学ぶ パッケージデザイン(知識がついてきた頭で、改めて学びなおそう)	次週までに次回の課題収集	
11	デザインを学ぶ カード印刷を見てみよう(日高印刷工場見学)	次週までに次回の課題収集	
12	デザインを学ぶ フライヤーデザイン(知識がついてきた頭で、改めて学びなおそう)	次週までに次回の課題収集	
13	デザインを学ぶ エディトリアルデザイン(知識がついてきた頭で、改めて学びなおそう)	次週までに次回の課題収集	
14	デザインを学ぶ サインデザイン(知識がついてきた頭で、改めて学びなおそう)	次週までに次回の課題収集	
15	総評		
成績評価	出席および習熟度、授業課題の提出により成績評価とする。 期末の授業終了後に授業担当講師が評価し成績を算出。 各授業の3分の2以上を出席し、平常授業の成績が60点以上で合格とする。 A評価)80点以上 B評価)70~79点 C評価)60~69点 D評価)不合格		

共通科目		落合 次郎	
科目名: デジタルデザイン		1年	後期
担当者実務経験: 福岡で活躍する現役グラフィックデザイナー		講義種別:	演習
到達目標	Adobeソフトを幅広く理解し、紙媒体における表現技術の幅を広げる。		
回	授業内容	課題内容	備考
1	Illustrator応用		
	イラレの基礎技術を応用し自分のアバターキャラクター制作		
2	Illustrator応用		
	イラレの基礎技術を応用し自分のアバターキャラクター制作		
3	Photoshop応用		
	フォトショの基礎技術を応用し、SF感のあるフォトコラージュ制作		
4	Photoshop応用		
	フォトショの基礎技術を応用し、SF感のあるフォトコラージュ制作		
5	Illustrator 広告トレース		
	実際の広告を1からトレースしながらデータを再現する		
6	Illustrator 広告トレース		
	実際の広告を1からトレースしながらデータを再現する		
7	年賀状デザイン		
	学校の年賀状デザインコンペ制作		
8	年賀状デザイン		
	学校の年賀状デザインコンペ制作		
9	リソグラフ年賀状コンテスト		
	RISO科学社様の年賀状コンテスト作品		
10	リソグラフ年賀状コンテスト		
	RISO科学社様の年賀状コンテスト作品		
11	リソグラフ年賀状コンテスト		
	RISO科学社様の年賀状コンテスト作品		
12	リソグラフ年賀状コンテスト		
	RISO科学社様の年賀状コンテスト作品/プレゼンテーション		
13	最終課題: 今期学んだテクニックを活かし動画制作		
	制作進行		
14	最終課題: 今期学んだテクニックを活かし動画制作		
	制作進行		
15	最終課題プレゼン発表		
成績評価	出席および習熟度、授業課題の提出により成績評価とする。 期末の授業終了後に授業担当講師が評価し成績を算出。 各授業の3分の2以上を出席し、平常授業の成績が60点以上で合格とする。 A評価) 80点以上 B評価) 70~79点 C評価) 60~69点 D評価) 不合格		

共通科目		落合 次郎	
教科名: デジタルデザイン		2年	前期
担当者実務経験: 福岡で活躍する現役グラフィックデザイナー		講義種別:	演習
到達目標	Adobeソフトを幅広く理解し、映像、紙媒体における表現技術の幅を広げる。		
回	授業内容	課題内容	備考
1	Photoshopにてロトスコープアニメーション制作 開始		
2	Photoshopにてロトスコープアニメーション制作 制作進行		
3	Photoshopにてロトスコープアニメーション制作 提出・SNSに適したデータ書き出し		
4	コラボ授業/地元アイドルの新ロゴ&新しいグッズ企画 アイドル本人たちとディスカッション		
5	コラボ授業/地元アイドルの新ロゴ&新しいグッズ企画 企画検討・デザイン検討		
6	コラボ授業/地元アイドルの新ロゴ&新しいグッズ企画 制作進行		
7	コラボ授業/地元アイドルの新ロゴ&新しいグッズ企画 プレゼン発表		
8	キャラクターアニメーターにてキャラを動かす 開始		
9	キャラクターアニメーターにてキャラを動かす 制作進行・音収録&プレミアにて音編集		
10	キャラクターアニメーターにてキャラを動かす 提出・プレゼン発表		
11	最終課題: 今期学んだテクニックを活かし動画制作 制作開始・動画構想企画		
12	最終課題: 今期学んだテクニックを活かし動画制作 制作進行		
13	最終課題: 今期学んだテクニックを活かし動画制作 制作進行		
14	最終課題: 今期学んだテクニックを活かし動画制作 提出日		
15	最終課題プレゼン発表		
成績評価	出席および習熟度、授業課題の提出により成績評価とする。 期末の授業終了後に授業担当講師が評価し成績を算出。 各授業の3分の2以上を出席し、平常授業の成績が60点以上で合格とする。 A(評価)80点以上 B(評価)70~79点 C(評価)60~69点 D(評価)不合格		

共通科目		講師名:河西香織	
科目名: ポートフォリオ		1年	後期
担当者実務経験: デッサン講師		講義種別: 実習	
到達目標	◆就職活動に合わせてポートフォリオのクオリティを上げる◆ポートフォリオのプレゼンスキルを身につける		
回	授業内容	課題内容	備考
1	オリエンテーション		
2	個別面談		
3	個別面談		
4	ポートフォリオブラッシュアップ・プレゼン練習		
5	ポートフォリオブラッシュアップ・プレゼン練習		
6	ポートフォリオブラッシュアップ・プレゼン練習		
7	ポートフォリオブラッシュアップ・プレゼン練習		
8	ポートフォリオブラッシュアップ・プレゼン練習		
9	ポートフォリオブラッシュアップ・プレゼン練習		
10	ポートフォリオブラッシュアップ・プレゼン練習		
11	ポートフォリオブラッシュアップ・プレゼン練習		
12	ポートフォリオブラッシュアップ・プレゼン練習		
13	ポートフォリオブラッシュアップ・プレゼン練習		
14	ポートフォリオブラッシュアップ・プレゼン練習		
15	ポートフォリオブラッシュアップ・プレゼン練習		
成績評価	出席および習熟度、授業課題の提出により成績評価とする。 期末の授業終了後に授業担当講師が評価し成績を算出。 各授業の3分の2以上を出席し、平常授業の成績が60点以上で合格とする。 A評価)80点以上 B評価)70～79点 C評価)60～69点 D評価)不合格		

共通科目		講師名: 河西香織	
科目名: ポートフォリオ		2年	前期
担当者実務経験: デッサン講師		講義種別: 実習	
到達目標	◆就職活動に合わせてポートフォリオのクオリティを上げる◆ポートフォリオのプレゼンスキルを身につける		
回	授業内容	課題内容	備考
1	オリエンテーション		
2	個別面談		
3	個別面談		
4	ポートフォリオブラッシュアップ・プレゼン練習		
5	ポートフォリオブラッシュアップ・プレゼン練習		
6	ポートフォリオブラッシュアップ・プレゼン練習		
7	ポートフォリオブラッシュアップ・プレゼン練習		
8	ポートフォリオブラッシュアップ・プレゼン練習		
9	ポートフォリオブラッシュアップ・プレゼン練習		
10	ポートフォリオブラッシュアップ・プレゼン練習		
11	ポートフォリオブラッシュアップ・プレゼン練習		
12	ポートフォリオブラッシュアップ・プレゼン練習		
13	ポートフォリオブラッシュアップ・プレゼン練習		
14	ポートフォリオブラッシュアップ・プレゼン練習		
15	ポートフォリオブラッシュアップ・プレゼン練習		
成績評価	出席および習熟度、授業課題の提出により成績評価とする。 期末の授業終了後に授業担当講師が評価し成績を算出。 各授業の3分の2以上を出席し、平常授業の成績が60点以上で合格とする。 A評価) 80点以上 B評価) 70～79点 C評価) 60～69点 D評価) 不合格		

共通科目		講師名： 安富 まり子	
科目名： 就職面接対策		1年生 後期	
担当者実務経験： 日本航空客室乗務員パーサー・同訓練所教官 日本師・日本デザイナー学院講師・長崎純心大学・九州産業大学講師・福岡観お茶の水医療専門学校講師・久留米歯科衛生専門学校講師 九州英 JTBビジネスサポート講師・JTB & JCBヒューマンソリューションズ講師		ビジネススクール講光外語専門学校 数学館講師など	
到達目標		講義種別：講義/実習	
単なる内定を勝ち取る為の攻略講座ではなく当講座を通してあらためて自らを振り返り、客観的な自己分析のもとに就職活動を展開していくことを目指す。 講座内容をより実践的な形で体現していき、予定面談やイレギュラー面談にも全講座中、最優先で個人対応する。 就職後社会人・企業人として必要な資質を理解し即実践していけるようビジネススキルと社会一般常識なども身につけることを目標とする。			
回	授業内容	課題内容	備考
1	後期(新年度4月からの講座)オリエンテーション	講義	
	本年度の就職へ向けての環境認識		
2	前期講座の振り返りと履歴書完成度の確認 個人対応含む	講義・実習	
	メール・電話での問い合わせのルール確認		
3	対面面接・オンライン面接対策①	講義・実習	
	身だしなみ・立ち居振る舞い・表情・言葉遣い		
4	対面面接・オンライン面接対策②	講義・実習	
	身だしなみ・立ち居振る舞い・表情・言葉遣い		
5	対面面接・オンライン面接対策③	講義・実習	
	質問項目分析		
6	対面面接・オンライン面接対策④	講義・実習	
	質問項目分析		
7	対面面接・オンライン面接対策⑤	講義・実習	
	質問項目分析		
8	総合個人対応①	講義・実習	
	一人ずつ対面で総合模擬練習①		
9	総合個人対応②	講義・実習	
	一人ずつ対面で総合模擬練習①		
10	総合個人対応③	講義・実習	
	一人ずつ対面で総合模擬練習①		
11	総合個人対応④	講義・実習	
	一人ずつ対面で総合模擬練習①		
12	ビジネススキル習得を目指して①	講義・実習	
	ビジネス文書/ビジネスメール/ビジネス電話/報告・連絡・相談のルール		
13	ビジネススキル習得を目指して②	講義・実習	
	ビジネス文書/ビジネスメール/ビジネス電話/報告・連絡・相談のルール		
14	組織人としての心構え①	講義・実習	
	コスト意識/時間管理意識/顧客意識		
15	組織人としての心構え②	講義・実習	
	共働意識/チャレンジ・改善意識 総括		
成績評価	出席および習熟度、授業課題の提出により成績評価とする。 期末の授業終了後に授業担当講師が評価し成績を算出。 各授業の3分の2以上を出席し、平常授業の成績が60点以上で合格とする。 A評価)80点以上 B評価)70～79点 C評価)60～69点 D評価)不合格		

共通科目	講師名:財津香壽子		
科目名:就職面接対策	2年		前期
担当者実務経験: ・キャリアガイダンス講座担当:中村学園大学(2018~現在)、専門学校副校長、講師:久留米歯科衛生専門学校、九州英数学館、共生館国際福祉医療カレッジなど(2008年~現在) ・キャリアカウンセリング:中村学園大学(2019年~現在) ・厚生労働省高校生就職ガイダンス講師:(2016年~現在) ・厚生労働省 キャリアコンサルタント/キャリアコンサルティング技能士 試験委員(2017年~現在)	講義種別:講義/演習		
到達目標	①自分らしいキャリアについて主体的・能動的に考察し、職業や就職先を自ら選択できる。 ②就職活動の流れや手続き、留意点が理解できる。 ③仕事で求められる心がまえ・姿勢や能力が理解でき、それを学習活動につなげられる。 ④「自分らしさ」についての理解を深め、それを表現し、言語化・文章化ができる。 ⑤仕事選択を身近に考えられるようになり、キャリア・プランを具体的に立てられる。		
回	授業内容	課題内容	備考
1	オリエンテーション(授業の目的、後期の内容など) 23卒対象の採用スケジュールと就職活動の流れ(復習)		
2	個別指導 ES(エントリーシート)作成:自己PR	ES作成、模擬面接、相談 自己PRシート	
3	個別指導 ES(エントリーシート)作成:自己PR	ES作成、模擬面接、相談 自己PRシート	
4	個別指導 ES(エントリーシート)作成:ガクチカ	ES作成、模擬面接、相談 ガクチカシート	
5	自己分析② ES(エントリーシート)作成:ガクチカ	ES作成、模擬面接、相談 ガクチカシート	
6	個別指導 面接の流れとポイント	ES作成、模擬面接、相談	
7	個別指導 面接の質問と答え方	ES作成、模擬面接、相談	
8	個別指導 グループディスカッション/Web面接への対応	ES作成、模擬面接、相談	
9	個別指導 就活における身だしなみ/マナー	ES作成、模擬面接、相談	
10	個別指導 志望動機の書き方	ES作成、模擬面接、相談	
11	個別指導 ビジネスに必要な8つの意識と義務	ES作成、模擬面接、相談	
12	個別指導 社会人としての言葉遣い	ES作成、模擬面接、相談	
13	個別指導 ビジネス電話の基本	ES作成、模擬面接、相談	
14	個別指導 コミュニケーションゲームを通して学ぶ	難破船ゲーム	
15	個別指導 まとめ/3年後のキャリアプラン作成	ES作成、模擬面接、相談 キャリアプランシート作成	
成績評価	出席および習熟度、授業課題の提出により成績評価とする。 期末の授業終了後に授業担当講師が評価し成績を算出。 各授業の3分の2以上を出席し、平常授業の成績が60点以上で合格とする。 A評価)80点以上 B評価)70~79点 C評価)60~69点 D評価)不合格		